

高山市景観重要建造物マップ

高山市では、地域の歴史・文化などからみて優れた外観を有する建造物を、景観法に基づく「景観重要建造物」に指定し、個性ある景観づくりの核として保存と活用を図っています。それぞれ特徴のある個性豊かな建造物を、ゆっくり巡ってみませんか？



山長商店



〇五みそや



旧山岸写真館

※お願い
営業・開放中の建物に入店等される場合以外は、敷地の外からご覧ください。



旧須田歯科医院



なべしま銘茶



旧村田邸



雨音



旅館かみなか



朝日軒



山桜神社火の見櫓



日下部味噌油醸造煉瓦館



長瀬茂八郎商店



天狗総本店



旧春日堂



裏面に各建造物の概要をご紹介します。



山長商店(大門町)

古くから生鮮食品店を営んできた町家で、明治中期に建てられたと考えられる。レトロ感漂う店構えが特徴。



〇五みそや(馬場町2丁目)

えび坂の上に建つ、大正前期に建築された味噌醤油の小売店。高山町家の特徴を色濃く残している。



旧山岸写真館(馬場町1丁目)

昭和初期に写真館として建築された洋館。縦長の窓やアールデコ風の壁面装飾など、モダンな外観が特徴。



日下部味噌醤油醸造煉瓦館(上一之町)

大正11年に醤油蔵として建築された、高山では珍しいレンガ造の建物。今は飲食店として活用されている。



長瀬茂八郎商店(上一之町)

大正初期に建築された茶の小売店で、明治・大正期の高山の商家建築の特徴を今に残す。



天狗総本店(本町1丁目)

精肉店を営む洋風店舗建築で、昭和11年に建築された。中世ヨーロッパの城館のようなデザインが特徴。



旧春日堂(本町2丁目)

昭和9年に建築された洋風店舗建築で、現在は雑貨店を営む。隅柱や屋上に見られる華やかな装飾が特徴。



山桜神社火の見櫓(本町2丁目)

明治時代に建造され、昭和7年に現在の場所に移築された。現存する木造の火の見櫓として貴重な建築物。



朝日軒(天満町6丁目)

昭和27年に建築された、理容業を営む店舗付住宅。上下階のコントラストが美しく特徴的な建築物。



旅館かみなか(花岡町1丁目)

明治21年に建築され、その当時の姿のまま今も旅館として営業。玄関上の庇や出格子がしゃれた建築物。



雨音(総和町2丁目)

大正後期に建築されたと伝えられる和風住宅。美しさと風格を感じさせる建築で、現在は飲食店として営業。



旧村田邸(下二之町)

明治前期に繭の卸業「村半」の店舗兼住宅として建築された大規模な町家で、明治期の建築形態がよく残る。



なべしま銘茶(下一之町)

明治中期に建築された町家で、茶の小売・卸売業を営む老舗。商店街の中にひときわ存在感を発している。



旧須田歯科医院(桜町)

歯科医院を営むために建てられた西洋医学を象徴する洋風建築で、大正末期の建築とされる。

(お問合せ先)
高山市役所
都市計画課 政策企画係
電話 0577-57-7444